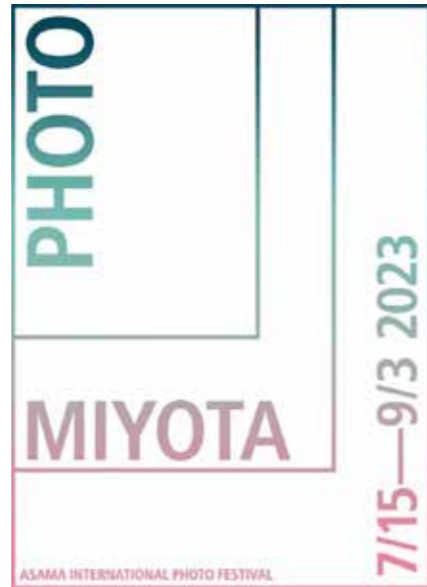


浅間国際フォトフェスティバル2023 PHOTO MIYOTA ＼いよいよスタート！／



©Christto & Andrew



展示テーマ 「イメージの実験場」

アート写真のジャンルにおいて、写真家たちの中には最新技術を駆使する一方で、同時に、古い技法やアナログの手仕事なども積極的に取り入れたり、ハイブリッドに掛け合わせたりしながら、新たな表現の可能性を探る人たちも増えています。アーティストたちは、まさに現実と向き合い、イメージを媒介とした実験を繰り返す研究者のような存在なのです。

今年のPHOTO MIYOTAは、現在と未来を映し出す「イメージの実験場」として、国際的なアーティストたちが新しい気づきを与えてくれる場となることを期待しています。

※クリスト&アンドリューをはじめ、柿本ケンサク、濱本奏、ハナ・ウィタカー、グレゴリー・ハルペーン、ジュリー・コックバーン、リュウ・イカ、アントニー・ケアンズなど世界中の写真家による作品が一堂に会する予定です。

7月15日(土)より、「浅間国際フォトフェスティバル2023 PHOTO MIYOTA」がスタートします。2018年から始まり、今年で4回目の開催です。

この夏、MMoP(モップ)の屋内外に展示される五感を刺激するアートフォトの世界を楽しんでみませんか。

週末には写真の楽しさを提案する体験型のイベントや、ワークショップ、マルシェ等随時イベントも開催しますので、ぜひご参加ください。

期間 7月15日(土)～9月3日(日)

※水曜定休日(8月16日を除く)ただし野外展示は閲覧可能

場所 MMoP(モップ)

料金 入場無料(一部有料施設の入場料1,000円/中学生以下無料)

※7月29日(土)はみよたdayとし、町内在住者の皆さまに無料開放します。

※野外展示は無料でご覧いただけます。

時間 午前10時から午後5時まで
(最終入場 午後4時30分)

公式ウェブサイト <https://asamaphotofes.jp/miyota/>

問い合わせ 浅間国際フォトフェスティバル実行委員会
(御代田町企画財政課 地域振興係内)
TEL 0267 (32) 3112

公式ウェブサイトは
こちらから



令和5年度 第2号補正予算 (肉付予算) 内容をお知らせします

一般会計予算総額

80億1,153万円

当初予算(骨格予算)に5億1,800万円を増額しました

令和5年度御代田町一般会計当初予算は、週日行われました町長選挙により、政策的判断を必要とする予算計上はせず、義務的経費や継続事業を中心とした「骨格予算」として編成したため、6月議会で認められた第2号補正予算が、実質的な本年度予算となります。

歳入歳出とも、当初予算に5億1,800万円を増額し、新規事業や、小園町長の公約内容を反映しました。

歳入では、国庫支出金について、コロナ対応地方創生臨時交付金、都市構造再編集中支援事業補助金、就学前教育・保育施設整備交付金などから2億3,444万円の増額、充当先事業の確定からふるさと創生基金繰入金1億1,088万円の増額、地方道路整備事業債1億円の増額など、新規事業に対する財源を増額しています。

歳出については、土木費が4億325万円の増額で、町単独道路改良補修工事について、当初予算では1億円を計上しましたが、昨年度と同様に3億円の事業費とするために2億円を増額し、昨年度からの継続路線へ新たに川原田寺沢線(寺沢区)などを加え、計18路線について計画しています。また、都市構造再編集中支援事業として新設道路である東原西軽井沢線等の調査測量委託料1億3,643万円、龍神の杜公園整備事業6,700万円なども増額計上しました。民生費は、1億2,598万円の増額で、令和6年度開設予定の認可保育園への補助金などを盛り込みました。

本年度も、住みやすいまちづくりに向けて、事業を進めていきます。

今回補正計上した主な事業

駅周辺整備検討業務委託	623万円
駅待合室リニューアル負担金	500万円
電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	4,500万円
就学前教育・保育施設整備補助金	8,391万円
農業者向け原油価格・物価高騰対応給付金	2,485万円
事業者向け原油価格・物価高騰対応給付金	5,495万円
町単独道路新設改良事業	2億円
都市構造再編集中支援事業費(東原西軽井沢線等調査測量設計)	1億3,643万円
都市構造再編集中支援事業費(龍神の杜公園整備)	6,700万円
都市計画変更支援業務委託料	785万円
飼い主のいない猫に対する不妊去勢手術補助金	50万円
アピアランスケア補助金	10万円

問い合わせ先 企画財政課財政係 (32) 3112